

宮崎県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	延岡市	1,668,172	アクリロニトリル 1,600,000	鉛化合物 29,070	ふっ化水素及びその水溶性塩 9,764
2	日南市	232,909	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 170,000	マンガン及びその化合物 33,123	クロロホルム 13,260
3	小林市	200,847	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 200,000	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 及びその塩 500	ふっ化水素及びその水溶性塩 195
4	都城市	138,739	EPN 96,968	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 5,704	水銀及びその化合物 5,400
5	宮崎市	76,698	ほう素化合物 39,134	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,491	鉛化合物 7,720
6	西都市	54,055	EPN 34,000	チウラムまたはチラム 2,040	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 2,000
7	日向市	53,399	EPN 29,597	マンガン及びその化合物 7,770	ニッケル化合物 2,950